

♡ ことばの力 ♡ からだの力 ♡ こころの力  
城南学園幼稚園 園長 太田友子

## 園長室だより

平成26年7月2日



「見える幼稚園」をめざし  
日々の指導で  
大切にしていること！

各教室に空気清浄機を設置しました。平素より衛生管理には留意していますが、さらにその体制を強化しました。でも、基本は手洗い・うがいの励行ですね。「いのちがいちばん」です。



さて、7月1日号に続いて、第2弾は、年長組の「クラスだより」です。本園が日々の保育のなかで「大切にしていること」が少しでも保護者の皆さまに感じ取っていただけるようにとの願いから、一部ご紹介します。

### 七夕合奏

ハンドベルやシロフォン、ピアニカなど七夕の発表に向け、友だちと息を合わせて楽しんでいます。楽器を決める際には、自分の意見を主張する、譲るなど話し合いを通して決めていけるように配慮しました。「譲る」だけがよいのではなく、時には自らの意見を貫き尊重してもらうという経験も大切です。はじめは「できない」と諦めそうになっていた子どもも、練習を通してできるようになり、それが自信へとつながっているようです。7月の誕生会で発表しますので、ぜひご参加ください。

### プール遊び

暑い日が続くプール遊びは子どもたちにとって大好きな遊びのひとつです。顔に水がかかるのが少し苦手な子どももいましたが、宝物探しや魚つかみ、水の生き物になりきり遊ぶうちに自然と口元までつけられるようになってきました。また、年中・年少児とも一緒に入っているの、手をつないでプールの中を歩いたり、ふれあい遊びをしながらかわったりと、年下の友だちに対しても思いやりの気持ちをもって遊ぶ姿が見られます。



### マイナスもプラスも

一つひとつの遊びには「楽しい」はもちろんですが、「できない」「やめたい」という心の葛藤が出てきます。その言葉を逃さずに、日々の話し合いのテーマにしています。たとえば“七夕合奏”では自分がやると決めた楽器に責任をもったり、できなかった友だちのことを考えたり、そうすれば乗り越えられるかを発言しています。「やめるのは簡単やで」「何回も諦めんとやったらできた。」など子どもの言葉ではありますが、なんと説得力があるのだろうと感心しました。このように、一人を攻めるのではなく、クラス全体で話し合いをして、一つひとつを乗り越えていく達成感を味わえることを楽しみにしています。また、相手の思いを感じることも大切にするとともに、自分の思いやできるという自信も大切にしてほしいと考えています。

